

9月定例会における建設常任委員会の概要

- ◆ 10月5日（火） 開会 午前10時00分
（休憩 午前10時56分～午前11時10分）
閉会 午後 0時12分
- ◆ 10月6日（水） 開会 午前10時00分
（休憩 午前10時50分～午前11時）
閉会 午後 0時09分

（1）付託議案

議案番号	件名
議第124号	令和3年度山形県一般会計補正予算（第5号）中 所管分
議第125号	令和3年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算（第1号）
議第126号	令和3年度山形県流域下水道事業会計補正予算（第1号）
議第129号	山形県流域下水道条例の一部を改正する条例の制定について
議第130号	山形県県道の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第134号	都市計画街路事業に要する費用の一部負担について
議第135号	流域下水道の建設事業に要する費用の一部負担について
議第136号	港湾事業に要する費用の一部負担について
議第137号	急傾斜地崩壊対策事業に要する費用の一部負担について
議第138号	小型船舶用自走式ホイストの取得について
議第140号	健康の森公園の指定管理者の指定について

（2）報告事項

県土整備部長

- ・山形県住生活基本計画の見直しの方向性について

（3）審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と、所管事項に関する質問を行った。

また、社会資本整備の推進及び財源確保を求める意見書を国に提出すること

について議題に供し協議を行った。

(4) 採 決

付託された11議案については、全員異議なく、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

また、社会資本整備の推進及び財源確保を求めるという趣旨の意見書を国に提出することに決定された。

なお、意見書の案文については、正・副委員長に一任された。

(5) 主に議論された項目

- ◇ 「ゼロカーボンやまがた2050」を推進していくため、バイオマスを活用した住宅づくりを検討してはどうか。
- ◇ 国土強靱化のための予算の執行について。また、事業効果を早期に発現させるための、建設技術者確保の取組状況について。
- ◇ 流域治水における河川整備等のハード対策及びソフト対策である避難確保計画の作成状況について。
- ◇ 令和2年7月豪雨により発生した災害箇所の復旧状況について。
- ◇ 通学路の安全対策に関する整備手法の工夫について。
- ◇ 和歌山県において水管橋が崩落する事故が発生したが、本県が管理する水管橋の設置状況及び点検、更新の考え方について。
- ◇ 酒田港の基地港湾指定までのプロセス及び国、県の役割について。
- ◇ ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた本県の魅力あるサイクルロードのあり方について。
- ◇ 自然災害が頻発・激甚化する中、県民の安全・安心の早期確保のため、社会資本整備のさらなる推進並びに国土交通省の来年度予算編成にあたり、本県への適切な予算配分を求める意見書を提出すべきと考えるがどうか。